

農勞党禁止問題演說會

十二月十四日午前十時より八幡市記念館に於て開催入場料三拾銭を徴したにも拘らず折柄の寒風を突いて熱心なる聴衆は續々押かけた。各弁士何れも無畏なる政府の禁止命令を攻撃し無産大衆の奮起を促し最後に浅原、河島の両君の準備委員會より結党禁止に至る迄を詳細に報告し民憲党の今後の運動方針を發表して盛會理は十一時閉會した。

別子銅山の争議に應援

暴戾なる三井王國に對する宣して悪戰苦闘しつゝある別子銅山の抗夫諸君に激勵文を送ると共に若干の應援資金を送りて遂かに九州より彼等の勝利を祈つた。

激 勵 文

親愛なる別子の兄弟諸君!! 諸君が積年の圧制と苛取とに對して猛然として柱友王國に抗戦し勇戦に戦ひを宣せりとの報を聴くと我等しく北九州に於て暴戾極なき資本家と不測の闘争を結締しつゝある我等は、諸君が凡ゆる有効なる戦術と鉄の如き堅く團結力を以て目的の貫徹に努力せられん事を乞ふ、去り下り敵は其の豊富なる金力と自己階級に有利なる権力を利用して諸君に君臨するであらう、されど諸君の戦は正義の戦だ如何なる圧迫迫害があらう共一度抜きたる劍は最後の目的を達する迄で断つて納めぬ、我等は遂かに九州の地より諸君の勝利の一日も遅からん事を祈る、
一九二五年十二月廿六日 民憲党本部

別子銅山争議團本部御中

一九二五年度の運動概括

一九二五年度に於ける民憲党の運動は主として無産大衆の啓蒙運動であつたと謂ふ事が出来得るであらう。前後数年間に亘る北九州一体に及ぶ結党會は過去幾十年間の間ブルジョア的の爲め何等頼り可き政黨だに有せず全く政治的盲目の地位に置かれていた無産大衆に無産政黨の歴史的使命を説き階級的政治教育を施して彼等の奮起を促し得た事は大なる収穫と云ふべき出来得るであらう。且つ又立党の精神に則りて全国的無産政黨組織運動に参加した事、地方にありては各無産団体と協力して幾多の当面せる重要問題の協議解決に盡卒した事、更らに地方議會の選挙戦に参加した事、経済的窮乏の中に機關新聞を發行した事等々を數へる事が出来得るであらう。

然し下ら主力を宣傳、啓蒙運動に注ぎた必然の結果として、最も重要な党内部の組織は甚だ等閑に附せられ居た事を認識せねばならぬ。殊に党内に於りて最重要な教育、組織等の各部門の活動が殆ど休止の状体にあつた事を認識し得るであらう。

× × × × ×